

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号： 17-257

- ① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
  - ・ 研究課題名： 進行期悪性黒色腫に対する免疫チェックポイント阻害薬の臨床効果と白斑出現・拡大との関連
  - ・ 目的： 進行期悪性黒色腫に対する免疫チェックポイント阻害薬抗PD-1抗体nivolumab、pembrolizumab、抗CTLA-4抗体ipilimumabの加療を受けた患者の臨床効果と白斑の出現・拡大の程度につき解析・評価し、免疫チェックポイント阻害薬の安全性と効果の相関関係を検討することを目的とする。
  - ・ 研究期間： 2018年2月7日～2021年3月31日
  - ・ 研究対象： 2014年7月1日～2018年2月7日 （当院、鹿児島医療センター）  
2011年1月1日～2018年2月7日 （筑波大学）
- ② 利用し、又は提供する試料・情報の項目  
： 診療録、検査データ
- ③ 利用する者の範囲  
： 医師
- ④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称  
： 中村泰大（埼玉医科大学国際医療センター皮膚腫瘍科・皮膚科）